



登り藤

令和7年5月1日(木) 発行
令和7年度 第2号
江戸川区立南葛西第二中学校

「挨拶」と「言葉遣い」の大事さについて語りました

校長 古澤 浩一

4月28日の全校朝礼では、「挨拶」と「言葉遣い」の大事さについて改めて伝えました。

「国際社会に貢献できる人間の育成を目指して」を学校教育目標に掲げる南葛西第二中学校の生徒たちには、インターネット・SNS・ゲームといった仮想空間（広く国際社会につながっています）を含め、普段からよりよい挨拶や言葉遣いを心がけて行うことができるようになってほしいと願っています。

あいさつソング『あいさつは魔法の力』には「ちょっと勇気がいるけれど 思い切って 声を出してみよう」という歌詞があります。なにげなく、ごく当たり前と思ってできている人もいれば、苦手だと思う人もいるのは確かです。気持ちが乗らないときやふさいでいる時もあるでしょうが、そういう気持ちも伝わるきっかけになるのだと思います。

人と人・心と心を結びつける気持ちの良い挨拶があふれる学校生活であれば、わかりあえる、励ましあえる、お互いを認め合えることにさらに一歩近づきます。より気持ちのよい、より品のよい、より美しい言葉があふれる学校であって欲しいと思います。



あいさつ運動

また、松谷みよ子さんの『わたしのいもうと』（偕成社）という本の一部を紹介し、「わたしをいじめた人たちは、もう私を忘れてしまったでしょうね。遊びたかったのに、勉強したかったのに」と描かれた絵を見せました。『作者のことば』にある「でも、ほんのいたずらだったのに、加害者はそう思っています。忘れてしまいます。」をあわせて伝え、「いまの言葉をどうとらえますか」と問いかけました。

言葉や行動が他人に与える影響、つい面白がってしてしまったことも、受け手や見ている人はどう思うのかを考えて欲しいこと、周囲に悲しい思いをしてしまった仲間はいないか、これからの行動で傷つく仲間が出ることはないか、改めて考えて欲しいと思っています。

南葛西第二中学校の生徒それぞれに、うれしい言葉で元気をもらったり、学校に来てよかったと思ったりする経験があることは確かでしょう。ネガティブな気持ちをポジティブに変える「挨拶」や「言葉遣い」で、みんなで「さらに魅力ある学校」へと磨き育てていくことができる生徒ばかりだと確信しています。

この5月は運動会に向けた取組も始まります。いわゆる「五月病」と言われる「なんとなく体調が悪い、やる気が出ない、集中できない」といった状態が、大人にも子供にも起こりやすい時期でもあります。保護者の皆様、地域の皆様のあたたかい励ましで乗り越えていきやすくなることでしょう。

引き続き、教職員一同、個々の生徒への働きかけを通じ、生徒の悩みに寄り添った対応を心がけてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



◇ 保護者会へのご参会ありがとうございました

4月18日(金)に開催した保護者会には、多数の皆様にご参会いただきましたことに感謝しております。本年度も「生徒に、保護者に、地域に、教職員に魅力のある学校づくり」「地域に貢献できる地域になくってはならない学校づくり」を推進するにあたって、保護者の皆様のご理解ご支援が大きな力になります。なお、保護者会では以下のことなどをお伝えしました。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

- 江戸川区教育課題実践推進校…3年生『プラス1クラス制』等をはじめ、先進的な研究実践を推進します。
- 「働き方改革」の視点から、学校行事・部活動もはじめ、新しいよりよい形を引き続き模索していきます。
- SNSのトラブル増加が報じられる時代、改めて学習用タブレットをはじめとしたルールの徹底を図ります。
- 放課後補習教室「EDOスク」開設・別室での学習支援の充実など、学習習慣の定着をさらに働きかけます。
- スクールカウンセラーの複数配置を生かし、生徒の思いに寄り添った教育相談機能の充実を図ります。

◇ 4月の学校行事から ～始業式・入学式・対面式・認証式・離任式～

【始業式】 改めて「誰もが、明るく・楽しく・元気よくよく考えて生活する」ことや「励ましあう」「認めあう」「高めあう」ことの大切さ、『江戸川区教育課題実践推進校』の一員として、魅力ある学校づくりのために、学校生活の中での気づきや自らの努力や活躍、昨年との比較・検討も含めて、それぞれの生徒が「研究者」であってほしいと伝えました。学年集会等でも気構えや手応えを感じさせられたところです。

【入学式】 今年度は104名の新入生が入学しました。多くのご来賓の皆様、保護者の皆様、在校生代表としての3年生ともどもお祝いしました。入学式前後も含めて明るく過ごす姿、落ち着いた態度で式に臨んでいる姿は、それぞれの思い浮かべる「中学生像」に向けた決意と意欲が感じられ、大いに期待します。

在校生代表の言葉・新入生代表の言葉のそれぞれは、前向きで学びあいに向けた高い意欲を感じさせる内容でした。

【対面式・認証式】 4月10日に対面式、4月21日に認証式を、生徒会本部の運営により行いました。これらは、生徒会活動の中で、「自律」「礼譲」「開拓」の精神を具体的に共有する場のひとつでもあります。

部活動紹介とあわせて、2・3年生の真摯な言動や整然とした姿勢が示されるとともに、あたたかい歓迎の言葉やそれぞれ工夫をこらした紹介等、中学校生活への期待が高まるひとときにすることができました。



【離任式】 南葛西第二中学校を昨年度末で去られた教職員の皆様方のうち、4名の方々にご来校いただきました。

代表生徒による感謝の言葉、離任された方々からの本校生徒への励ましの言葉それぞれに心が動かされ、改めて「別れ」の時がいつか来ることを実感する式となりました。日頃からの思い出の積み重ねが、今後の人生の大きな糧になると受け止めて、今後の学校生活につなげてほしいと願わずにいられません。

離任された皆様が、南葛西第二中学校での経験や実績を生かして、それぞれ新たな場においてご活躍されますことを祈念いたします。



◇ 「SOS の出し方に関する教育」と、関係相談窓口について

SOS の出し方に関する教育では「身近にいる信頼できる大人に SOS を出すことができるようにすること」「身近にいる大人がそれを受け止め、支援ができるようにすること」を目的としています。本校では、日頃から悩みや不安について、一人で悩まず、担任やスクールカウンセラーをはじめとする教職員がいつでも受け止めることを伝え、教職員一同、生徒本位に思いに寄り添い、充実した学校生活を送ることができるように努めています。



また、SNS でのつながりでのトラブル等の周囲の大人が気づきにくいトラブルや、周囲の大人にも相談しにくかったり、直接話すことができなかったりする悩みがあることも少なくありません。そこで、東京都教育委員会は「話してみなよ 東京子供ネット」「東京都いじめ相談ホットライン」「ヤング・テレホン・コーナー」や「児童・生徒を教職員等による性暴力から守るための第三者相談窓口」等の相談窓口について開設・紹介しています。

ご家庭で学校生活について話し合う際、お子様の成長を認め、努力を励ましていただくとともに、心配なこと・気になることがありましたら学校にご相談いただくか、必要に応じて各種窓口をご活用ください。

5月の主な予定

- | | |
|-------------------------|------------------------------------|
| 1日(木)安全指導・内科検診(3年) | 19日(月)生徒会朝礼・教育実習始・運動会練習始 |
| 7日(水)江戸川区教育研究会(給食終了後下校) | 23日(金)生徒総会・腎臓検診④・英検① |
| 8日(木)専門委員会・腎臓検診② | 26日(月)生徒会朝礼(壮行会)・体力テスト始・脊柱側弯検診(1年) |
| 9日(金)避難訓練 | 27日(火)運動会全校練習 |
| 12日(月)全校朝礼・学校公開週間始 | 28日(水)運動会予行(雨天時は木曜の時間割) |
| 13日(火)歯科検診・中央委員会 | 29日(木)運動会予行予備日 |
| 15日(木)腎臓検診③ | 30日(金)運動会前日準備 |
| 16日(金)心臓検診・学校公開週間終 | 31日(土)運動会(雨天時は月曜の時間割) |

※本校ホームページも随時更新しています。ぜひ本校生徒の活躍の様子をご覧ください。➡

